

2022年3月期 第1四半期 決算説明資料

2021年8月6日
エンシュウ株式会社
(東証一部 6218)



会社概要

本社所在地 〒432-8522 静岡県浜松市南区高塚町4888番地

設 立 1920年 2月5日

代 表 者 代表取締役社長 山下 晴央

資 本 金 46億4,085万円

従 業 員 数 1,040名（連結）※2021年6月末

事 業 内 容

- 工作機械及び部品の製造並びに販売
- 二輪車用エンジン・バギー車・雪上車・ゴルフカー
マリン及び四輪車の部品加工

事業紹介

◆ 工作機械事業

メイン



システム機械



マシニングセンタ



レーザー加工機

◆ 部品加工事業



オートバイ・乗用車・商用車
などに搭載されるエンジン部品加工



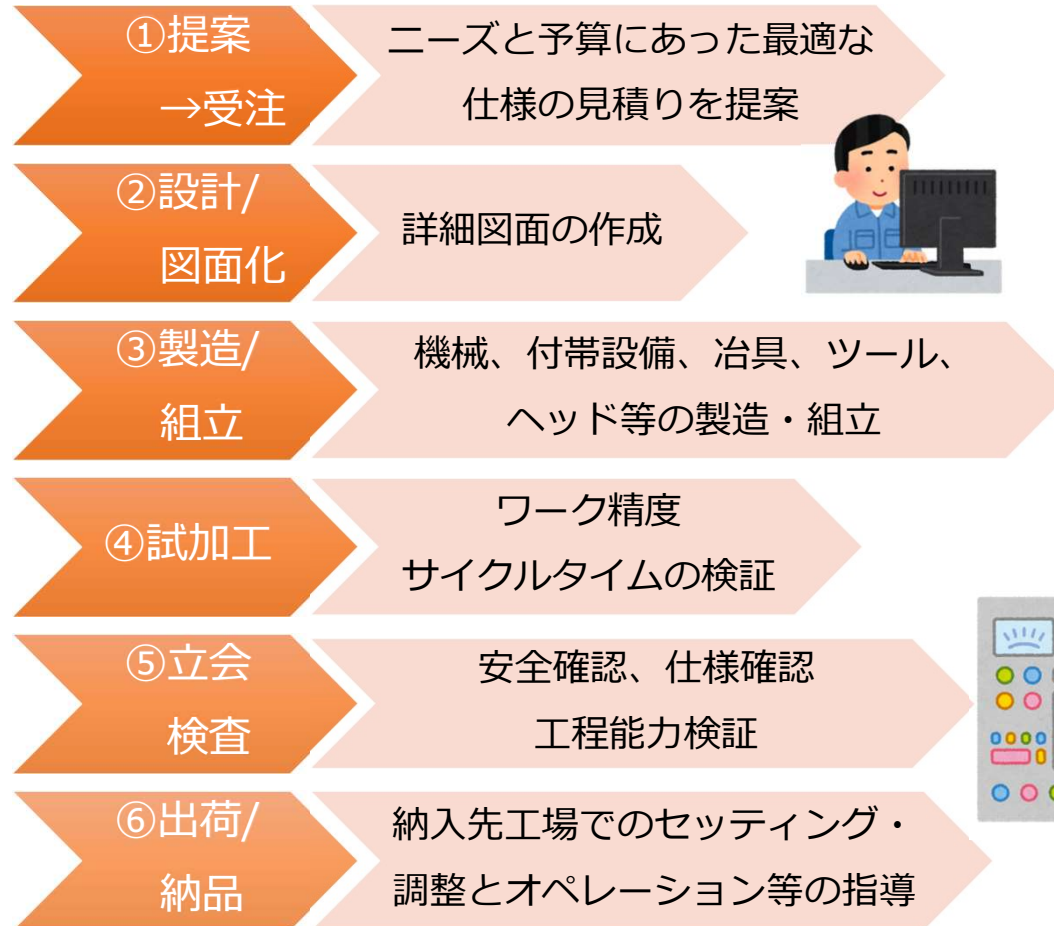
駆動部品加工

🏢 ビジネスモデル（システム機械）



システム機械

エンシュウは
部品加工もおこなっている
工作機械メーカーであり、
システムインテグレータとして
現場に寄り添った
生産システムを
提案します



業績サマリー

●2021年度1Q 13.9%増収・黒字確保

- ・ 部品加工事業は本社、現地法人ともに仕事量が回復し大幅増収・黒字化
- ・ 工作機械事業は昨年の受注減の影響により減収赤字化。ただし、受注は大幅に回復（2021年度1Q実績の経常利益以下は為替影響による減益）

●2021年度 公表比増収ながら、若干の赤字を予想（赤字幅縮小）

- ・ 部品加工事業は本社、現地法人ともに公表値（5/13）に対して増収増益を見込んでおり、全社で上期は黒字達成見込み
- ・ 一方、工作機械事業はコロナ影響による汎用機販売の伸び悩み、部品調達環境の悪化懸念から赤字予想、全社で通期若干の赤字を予想



連結業績実績

単位：百万円	2020年度 1Q実績	2021年度 1Q実績	2020年度 実績	2021年度 公表値 (5/13)	2021年度 修正予想
売上高	5,126	5,837	22,120	24,000	24,900
営業利益	193	193	463	140	400
営業利益率	3.8%	3.3%	2.1%	0.6%	1.6%
経常利益	192	140	424	△150	100
当期純利益	84	25	250	△300	△90



事業別 連結売上高・営業利益

単位：百万円	2020年度 1Q実績	2021年度 1Q実績	2020年度 実績	2021年度 公表値 (5/13)	2021年度 修正予想
売上高	5,126	5,837	22,120	24,000	24,900
工作機械事業	3,689	2,781	13,067	13,100	13,100
部品加工事業	1,418	3,038	8,982	10,800	11,700
営業利益 (営業利益率)	193 (3.8%)	193 (3.3%)	463 (2.1%)	140 (0.6%)	400 (1.6%)
工作機械事業	373 (10.1%)	△24 (△0.9%)	425 (3.3%)	△500 (△3.8%)	△390 (△3.0%)
部品加工事業	△192 (△13.6%)	204 (6.7%)	△14 (△0.2%)	600 (5.6%)	750 (6.4%)



工作機械事業 連結売上高・営業利益

2021年度1Q 減収赤字化

- ・ 前期は豊富な受注残もあり売上を確保、今期は前期受注低迷を受け期初は受注残が少ない中でスタート
- ・ 欧州の受注は1月以降好調で売上に寄与
- ・ 利益貢献の高いシステム案件の減収により採算は悪化

2021年度 赤字幅縮小

- ・ 現地法人において若干の増益を見込むため赤字幅縮小を予想
- ・ 利益率の高いシステム案件の売上減少分を、利益率が低い汎用機売上で確保する計画のため、
前年比 売上高+33百万円、営業利益△815百万円を予想

(今年度より汎用機の大幅な拡販を計画しており、今年度の利益率は低く想定)

単位：百万円	2020年度 1Q実績	2021年度 1Q実績	2020年度 実績	2021年度 公表値 (5/13)	2021年度 業績予想
売上高	3,689	2,781	13,067	13,100	13,100
国内	898	758	5,552	5,872	3,748
アジア	2,053	1,385	5,065	4,840	6,046
北米	649	304	2,143	2,137	2,201
欧州	89	333	307	251	1,105
営業利益	373	△24	425	△500	△390
営業利益率	10.1%	△0.9%	3.3%	△3.8%	△3.0%



工作機械事業 連結受注高・受注残高推移

●当社景況 受注大幅回復

- ・国内、海外ともに受注回復。特に海外は中国や欧州を中心に受注が大幅に増加
受注高総額は、前年同期比3.4倍の4,326百万円
- ・今年4月にスタートした経営改革において、事業部制を廃止し機能別組織へ変更。マーケット別に組織を分化し、第1営業部は既存顧客との関係強化、第2営業部は新規顧客・新規分野への市場拡大をさらに推進
- ・中国や欧米向けの引合や受注が伸びているため2021年度は受注増を見込む

単位：百万円	2020年度 1Q実績	2021年度 1Q実績	増減率	2021年度 通期目標	【参考】日工会受注推移		
					単位：百万円	2021年度 1Q実績	増減率
国内受注高	722	1,112	54.0%	—	国内	113,957	81.7%
海外受注高	538	3,214	497.4%	—	海外	266,034	137.8%
受注高総額	1,260	4,326	243.3%	14,891	総額	379,991	117.7%
受注残高	9,124	6,179	—	—	自動車 (国内)	29,052	109.3%



部品加工事業 連結売上高・営業利益

2021年度1Q 大幅な増収・黒字化

- ・ 本社、現地法人ともに仕事量が大幅に増加し、増収（前年同期比2.1倍）黒字化
- ・ ヤマハ発動機関連は好調を維持、四輪関連も堅調に推移

2021年度 前年比、大幅増収増益、営業利益は黒字予想

- ・ 本社、現地法人ともに公表値に対し増収増益を見込む
- ・ 仕事量増加と原価低減施策により前年と比べ大幅な増収増益を見込む

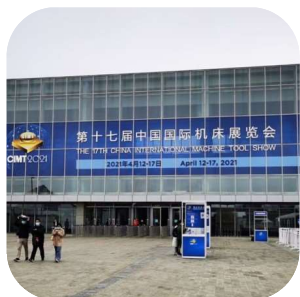
単位：百万円	2020年度 1Q実績	2021年度 1Q実績	2020年度 実績	2021年度 公表値（5/13）	2021年度 業績予想
売上高	1,418	3,038	8,982	10,800	11,700
営業利益	△192	204	△14	600	750
営業利益率	△13.6%	6.7%	△0.2%	5.6%	6.4%



事業のトピックス CIMT2021展覧会出展

2021年4月12日～17日に中国で開催されたアジア地域最大の国際展示会『CIMT2021展覧会』に出展いたしました。

◆展示会場



◆エンシュウブース



- ・ 中国国内販売拡大に向けてPR活動
- ・ WE30Ve E-Loader, GE480H, LBM10を展示

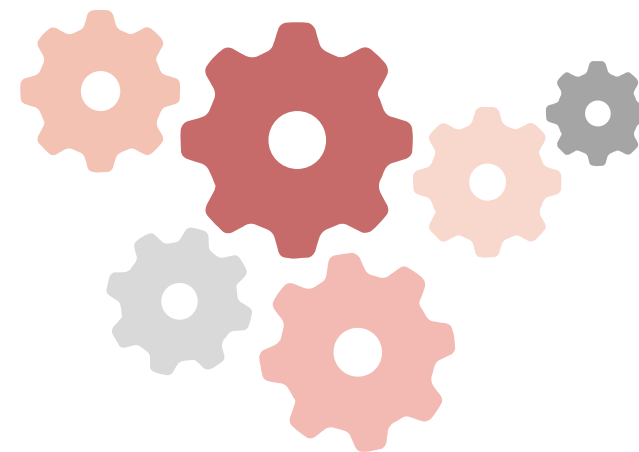
◇E-Loader



◇GE480H



◇LBM10





事業のトピックス エンシュウ自動化展2021

2021年7月14日～15日に、当社のショールームにて『エンシュウ自動化展2021』を開催いたしました。

展示会は、コロナウイルス感染防止に配慮し、展示会場上限人数を設けた完全予約制とし、時間制限1時間、検温、マスク着用、消毒液設置等、ご来場者の安全・安心を確保した新方式で開催することができました。

- ・他社とコラボしE-Loaderや最新マシンを展示
- ・展示会関連セミナーや工場見学も同時開催



今後のイベント参加予定

展示会名	開催予定日	場所
MECT 2021	2021年10月20日～23日	ポートメッセ名古屋
METALEX 2021	2021年11月20日～23日	タイ・バンコク BITEC (Bangkok International Trade & Exhibition Centre)



四半期業績比較

(単位：百万円)

(累計期間)

						セグメント			
		売上高	営業利益	経常利益	純利益	工作機械関連 売上高	部品加工関連 営業利益	売上高	営業利益
2017年3月期 (149期)	第1四半期	4,287	△ 161	△ 215	△ 229	1,775	△ 209	2,494	35
	上期	10,386	△ 170	△ 304	△ 340	5,158	△ 268	5,192	72
	第3四半期	14,363	△ 419	△ 576	△ 620	6,661	△ 694	7,648	236
	通期	20,846	△ 404	△ 726	△ 791	10,438	△ 850	10,337	394
2018年3月期 (150期)	第1四半期	4,150	△ 1	△ 34	△ 48	1,596	△ 162	2,536	148
	上期	11,110	444	315	280	6,110	127	4,964	290
	第3四半期	16,163	569	371	320	8,729	112	7,380	418
	通期	23,479	928	674	597	13,671	378	9,737	498
2019年3月期 (151期)	第1四半期	6,755	333	271	216	4,175	150	2,561	170
	上期	13,460	819	653	581	8,150	482	5,274	311
	第3四半期	23,047	1,902	1,661	1,049	15,101	1,445	7,892	418
	通期	30,747	2,599	2,266	1,616	20,357	2,132	10,319	415
2020年3月期 (152期)	第1四半期	6,314	655	577	504	3,828	659	2,467	△ 17
	上期	13,780	1,481	1,259	1,089	8,700	1,390	5,044	64
	第3四半期	20,025	1,844	1,571	1,261	12,349	1,743	7,623	61
	通期	27,125	2,120	1,742	1,355	16,916	1,969	10,138	100
2021年3月期 (153期)	第1四半期	5,126	193	192	84	3,689	373	1,418	△ 192
	上期	9,199	△ 105	△ 92	△ 222	5,803	257	3,360	△ 388
	第3四半期	15,713	196	226	55	9,615	386	6,044	△ 227
	通期	22,120	463	424	250	13,067	425	8,982	△ 14
2022年3月期 (154期)	第1四半期	5,837	193	140	25	2,781	△ 24	3,038	204
	通期予想	24,900	400	100	△ 90	13,100	△ 390	11,700	750

注記事項等

本説明資料に記載いたしました業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。